清久っ子ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和3年度の活動状況				
		参加人数			開設期間 曜日・数	講座数
清久小学校 児童の各家庭	Ｈ１９．７	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	動画配信 ９／４より	８
		51人（39.5%）	１４	３		

１　あいさつ

実施委員長　大舘房子

9月の開校に向けてすべての、準備が終了し、いよいよと始まる時に新型コロナウイルスの収束が見えない中での対面活動はむずかしいのではと実施委員会で急遽決定し、「動画配信」となりました。

2年続きの「動画配信」となり、子どもたちの元気な顔も見られず寂しい限りでした。その中でも学校では、子ども達に「動画」を視聴する時間をつくって下さり感謝申し上げます。多くの感想文の中には、思わず「クスッ」と笑えるものもあり、楽しく読ませてもらいました。子どもたちからは、大きな『力』をもらい、来年度は安心・安全な対面での活動ができるように子ども達と共に楽しみに待ちたいと思っています。

清久小学校長　田上　智明

本年度１５年目となる清久っ子ゆうゆうプラザです。昨年度からの新型コロナウイルス感染症拡大の中、実施のあり方について実施委員の皆様と話し合い、その結果、今年度は９月から講座を実施することとし、その準備を進めてきました。動画による説明を見た子どもたちからは、多くの参加申込もあり、「さあこれから！」というところで、感染拡大により昨年度に引き続き「動画配信」とすることとなりました。

実施委員の皆様には、このような状況の中ではありましたが、３密を避け工夫して動画を撮影・編集していただきました。動画も「繰り返し見られる」「都合の良い時に見られる」「途中で止めて戻して見ることができる」等の利便性があります。関係の皆様のご尽力により、家庭でも御家族で動画を視聴することができました。準備をしてくださった実行委員並びに地域の指導者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

本校の伝統となっている地域社会全体で子どもたちを育んでいく気運が今後も続いていきますよう、引き続き御指導、御協力をお願いいたします。

2　取組（動画配信）内容

清久っ子ゆうゆうプラザ　動画メニュー

3　配信した動画の紹介と視聴した感想（ゆうゆうノート）

① 読み聞かせ・紙芝居（こころのやさしいかいじゅうくん）

■ かいじゅうを兵隊にしたり、かいじゅうで発電したり、とてもおもしろい話だなと思いました。

■ 最初は、かいじゅうくんが市民の畑を荒らしたことから悪いやつかとおもっていました。けれど、こころのやさしいかいじゅうくんは、かしこかったので、はかせがかいはつした火を電気に変える機械で火をふいて、市民を助けて感謝されていたから、かいじゅうくんは、題名のとおり、こころのやさしいかいじゅうくんなんだなあと思いました。

■ 心のやさしいかいじゅうくんは、さいしょはわるいかいじゅうだったのに、さいごはきかいの中に、火をときどきふいて、人に電気をわたすやさしいかいじゅうなんだなと思いました。

② おりがみ（チューリップ）

■ 動画をみて、わたしはぶきようだけど、ぶきようなわたしでもできそうなかんたんな折り方だったので、やってみようと思いました。

■ わたしは、白の折り紙でつくりました。おかあさんといっしょにつくり、げんかんに５こかざりました。

③ おやつづくり（チョコプリン）

■ ぼくはチョコプリンを練習して、家族のたん生日のときにつくってあげたいです。そのために、うまくできるようにポイントを見つけていきたいと思います。

■ お母さんといっしょにココアパウダーなど入れて、ホイップクリームの上に、イチゴをのせたら、おいしかったです。家族にわけたら「おいしい」と言われたのですごくよかったです。またつくりたいです。

④ からだつくり（おやこたいそう）

■ ３人で手をつないでひっくり返ったところとかすごくたいへんそうだとおもいました。

■ わたしは、親子たいそうは、親も子もからだをほぐせるようなたいそうでした。今度親といっしょにやりたいです。

■ 今日おやこたいそうを見て、参考になりました。見ているだけでおもしろかったので、今度お母さんといっしょにやってみたいと思います。

⑤ からだつくり（ヨガ）

■ ママといっしょにヨガをしたのがたのしかったです。
　ヨガをやったら、からだがのびてきもちよかったです。

■ おねえちゃんといっしょにおやこヨガをしました。とても楽しかったです。きついたいせいもあったけど、がんばってさいごまでできました。

■ 今日親子ヨガをやりました。楽しかったです。おかあさんはすごくからだがかたかったです。おかあさんがはやくからだがやわらかくなって、また、親子ヨガをやりたいです。

⑥ からだつくり（ボッチャをやってみよう）

■ 私は、最初にボッチャと聞いて、「ボッチャってなんだろう。」と思いました。動画をみて「ボッチャがやりたい」と思いました。今度のゆうゆうで、できればやりたいなと思いました。

■ 私は車いすの人でもいろいろな人が遊べるからいいなと思いました。ゆうゆうの人たちが工夫して投げたりしていて、楽しそうだなと思いました。私もやってみたいなと思いました。

⑦ たいけんしてみよう（手話ってたのしい）

■ しゅわは、手でおはなしをすることをはじめてしりました。いろいろなことばがあっても、ぜんぶ手でおはなしをするのがすごいなとおもいました。

■ こえにださなくても、ことばをつたえることができるんだなとおもいました。

■ おつかれさま、ありがとう、こんにちは、すき、きらい、さんすう、こくご、しゃかい、りか、はる、なつ、あき、ふゆなどをいっしょにやってみました。たのしかったです。

⑧ おやつづくり（ポップコーンボール）

■ ポップコーンとマシュマロがわたしは、とても好きなので作ってみたいなとおもいました。母がもうすぐたんじょうびなので作ってプレゼントをしたいなと思います。とてもかわいいしカラフルだし、かんたんだといいなと思いました。

■ ポップコーンボールは、家でもできて、お手軽なおかしで、かなりおしゃれだと思いました。また、マシュマロのやわらかさとポップコーンのあいしょうはばつぐんだと思います。

4　成果と課題

■ 成果

(1) 動画配信のPRプリントを置くコーナーを設け、児童（保護者）にも好評だった。
(2) 清久小学校の児童全員が、ゆうゆうプラザの動画配信を視聴により、参加できた。
(3) 常に新しいことにスタッフもチャレンジできたことが楽しい。児童と同じ視線がもてた。
(4) 感想ノートを書いたことで、児童の思っていることや家庭での取り組みを知ることができた。
(5) 動画配信も2年目となり、収録や準備にゆとりがみられた。
(6) ゆうゆうを体験してない子どもも見られたので、ゆうゆうに興味を持てたのではないか。
(7) 親子で体験や視聴することができて、子どもの普段と違う面が見えたのではないか。

■ 課題

(1) 来年度こそは、コロナの感染予防をし、対面で活動したい。
今後、コロナの感染状況がどのようになるかとても心配ですが…。
(2) 今年度、配信した動画を来年度の活動に繋げていきたい。
(3) 視聴した子どもたちがどんな内容の配信を希望しているのか知りたい。
(4) 子どもたちと一緒に活動できるものがないか、工夫すればできる活動はないか検討する。